

ROBOT PAYMENT、株式会社ライトアップと共同で「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」を公開

どの補助金がいくら受給できるかが、たった1分で分かる！
インボイス制度と補助金・助成金の理解を深めるためのセミナーも開催

請求・債権管理クラウド「請求管理ロボ」を提供する株式会社ROBOT PAYMENT（本社：東京都渋谷区、代表取締役：清久 健也、以下ROBOT PAYMENT）は、中小企業のインボイス制度対応における補助金・助成金制度の活用を支援するため、「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」を開設いたしました。

▼「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」はこちら
https://shindan.jmatch.jp/writeup/?rp_billing

The image shows a promotional graphic for the 'Automatic Diagnosis' website. On the left, a blue diagonal banner reads '自動診断' (Automatic Diagnosis). The main text in the center reads: 'ROBOT PAYMENT × WriteUp! 請求書電子化・インボイス制度対応のための補助金・助成金診断 3分ほどで結構です。いくら受給できるか診断しませんか？' (Invoice digitalization and invoice system compliance subsidies/allowance diagnosis. It's done in about 3 minutes. How much can you receive? Don't you want to be diagnosed?). Below this, smaller text states: '返済不要の助成金・補助金がすぐ見つかり、簡単に申請できます。2023年スタートのインボイス制度対応や請求書電子化に向けて、経理DXツール導入の助成金・補助金をご活用ください。' (You can quickly find non-repayable subsidies/allowances and apply easily. For invoice system compliance and invoice digitalization starting in 2023, please use subsidies/allowances for introducing accounting DX tools.) At the bottom, there is a button that says '受給診断スタート >' (Start receiving diagnosis).

■ 2023年10月に控える「インボイス制度」と「IT導入補助金2022」の特別枠

2023年10月1日より開始が予定されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）は、請求書の記載事項が変更されるなど請求書の発行・受領業務に大きな影響を与える制度で、適格請求書を発行するのに必要な事業者登録もすでに始まっています。

その一方で、2022年1月に施行された改正電子帳簿保存法では、法改正の認知が低く、システム改修などの対応が間に合わない企業が多く見られたことから、直前に2年の猶予期間が設けられました。インボイス制度も同様に、全国の中小企業の多くが、制度内容の理解やシステム投資に課題を抱えているとされています。

こうしたインボイス制度の状況を踏まえ、経済産業省が主導する2022年度の「IT導入補助金」では、通常枠（A類型・B類型）の他に、企業間取引や経理業務のデジタル化を推進するための「デジタル化基盤導入類型」が特別枠として追加されました。インボイス制度対応として導入する会計システム、受発注システム、決済システム、ECシステムなどのクラウドサービスの月額・年額利用料とシステム保守費用について、最大で350万円の補助を受けることができます。

■「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」の開設

中小企業のインボイス制度対応は、「IT導入補助金」をはじめとした公的支援制度等の活用が重要になってきます。しかし、制度や申請方法の複雑さもあり、上手に活用ができるか不安であるという企業が多いのも事実です。

そこで今回、ROBOT PAYMENTでは株式会社ライトアップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：白石崇、以下ライトアップ）の助成金自動診断ツール「Jシステム」を利用し、「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」を開設いたしました。

▼「インボイス制度対応に向けた補助金・助成金自動診断サイト」はこちら
https://shindan.jmatch.jp/writeup/?rp_billing

サイト上からアンケートに回答いただくと、各企業ごとに無料で、受給の可能性が高い補助金・助成金等の「情報」と「受給可能性金額」を診断し、即座に結果をお教えいたします。また、「請求管理ロボ」の新規契約企業様には、受給申請の代行をオプションで対応し、受給申請とインボイス制度に向けたソリューション導入を同時に進める環境を整備しています。

■インボイス制度と補助金・助成金の理解を深めるためのセミナーを開催

インボイス制度対応 × 経理DX

に向けた
補助金・助成金活用セミナー

開催日時 5.26 Thu. 11:30 - 12:30

株式会社ライトアップ 執行役員 杉山宏樹

2社共催オンラインセミナー

WriteUp! × ROBOT PAYMENT

株式会社ROBOT PAYMENT 執行役員 フィナンシャルグループ伊藤専務部長 藤田 優人

ROBOT PAYMENTは、補助金・助成金を活用しながらインボイス対応を進めていきたい企業向けに、東京新聞社のご協力のもと、補助金・助成金の申請サポートを手掛ける株式会社ライトアップから杉山氏をお招きし、オンラインセミナーを開催いたします。豪華特典のご用意もありますので、この機会にぜひお申し込みください。

【開催概要】

開催日時：2022年5月26日（木）11：30～12：30
テーマ：インボイス制度対応×経理DXに向けた補助金・助成金活用セミナー
主催：株式会社ROBOT PAYMENT、株式会社ライトアップ
場所：オンライン開催（参加者同士のお顔や名前は非公開です）
参加費：無料（事前予約制）
申込方法：https://www.robotpayment.co.jp/company/event/robo_webinar_220526.html

【セミナー内容】

1部：法対応だけじゃ終わらない！経理の働き方を変える請求・債権管理
登壇者：株式会社ROBOT PAYMENT 執行役員 藤田 豪人

2部：経理ITツール導入に向けた2022年助成金・補助金の上手な使い方
登壇者：株式会社ライトアップ 執行役員 杉山 宏樹氏

【セミナー参加特典】

特典① 補助金・助成金の受給金額を無料診断・無料個別相談を提供
あなたの会社がいくら受給できるのかすぐわかる！補助金・助成金に関する疑問に専門家がズバリお答えします。

特典② 「インボイス制度」対応マニュアル（全15ページ）をプレゼント
2023年10月に向けて、インボイス制度の準備は2022年のうちに！いつまでに何をすべきかわかるTODOリスト付きマニュアルをお渡しします。

■「請求管理ロボ」とは



インボイス制度では請求書の記載事項が変わるため、発行側の導入準備が注目を集めており、またクラウド活用はDX推進の第1歩といえます。

「請求管理ロボ」は、今までエクセルと手作業で行っていた、請求・集金・消込・催促といった作業を全て自動化し、請求業務の大幅削減を実現するクラウドサービスです。

請求書の自動発行や自動送付をはじめ、クレジットカード決済・口座振替・銀行振込といった多彩な決済手段を活用した代金回収を行うことが可能となっており、さらには発行した請求書と入金情報の照合である消込の自動化まで実現しています。また、未消込の請求に関しては、支払い期限経過後に自動で催促を行うことも可能です。

▼「請求管理ロボ」はこちら

<https://www.robotpayment.co.jp/service/mikata/>

■会社概要

社名 : 株式会社ROBOT PAYMENT (東証グロース : 4374)

所在地 : 東京都渋谷区神宮前6-19-20 第15荒井ビル4F

設立 : 2000年10月

代表 : 代表取締役 清久 健也

URL : <https://www.robotpayment.co.jp/>

請求管理ロボ : <https://www.robotpayment.co.jp/service/mikata/>

請求まるなげロボ : <https://www.robotpayment.co.jp/service/marunage/>

サブスクペイ : <https://www.robotpayment.co.jp/service/payment/>

社名 : 株式会社ライトアップ

本社 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー32F

証券コード : 東京証券取引所マザーズグロース市場 6580

代表者 : 代表取締役社長 白石 崇

ホームページ : <https://www.writeup.jp/>